

**地域で活躍する名物理事長・院長が
直接授教!**

～地域で働く! 地域医療を楽しむ! その極意～

岡山県・真直地区 宿泊付き体験実習

担当代表: 社会医療法人緑社会 金田病院
 実施時期・期間: 対象期間中の2泊3日
 実習内容: 外来、回診(一般病棟・医療養病棟、
 内科・NST・痔瘻回診等)、手術、人
 間ドック、各カンファレンス、希望
 により落合病院、瀬原温泉病院での
 実習、産業医活動への同行、消防救
 急車同乗実習、訪問看護実習など

**患者の社会的背景を考慮できる
優しい医療者を目指す!**

～非急性期や慢性期・在宅医療 体験～

岡山県・新見地区 宿泊付き体験実習

担当代表: 渡辺病院
 実施時期・期間: 対象期間中の月、火、水の2泊3日
 実習内容: 内視鏡検査または外来、手術(一般・
 消化器外科)、病棟回診・当直、訪問
 看護、救急車同乗など

地域で医療する喜びと苦労を実感!

～肌で感じる医師の醍醐味～

岡山県・高梁地区 宿泊付き体験実習

担当代表: 成羽病院
 実施時期・期間: 7月28日(水)～7月30日(金)
 の2泊3日
 実習内容: 外来診察、附属温野診療所、附属吹屋
 診療所、特別養護老人ホーム鶴寿荘
 見学など

家庭医養成のムッカ!**奈義ファミリークリニックでも実習**～急性期病棟、後方病院、地域に根ざした
診療所をトリプル体験～**岡山県・津山地区 宿泊付き体験実習**

担当代表: 津山中央病院
 実施時期・期間: 対象期間中の2泊3日
 実習内容: 急性期病棟、療養型病棟、老健、訪問看護、
 在宅医療の体験、地域連携の講義、療養
 型病棟、老健などの見学とシステムの講義、
 家庭医のありかた、在宅医療の習得など

断れない離島救急医療を実体験!～保健・福祉を含めた全人的医療・総合医
(プライマリケア)を学ぶ～**香川県・小豆島地区 宿泊付き体験実習**

担当代表: 国民健康保険土庄町立土庄中央病院
 実施時期・期間: 対象期間中の2泊3日
 実習内容: 内科・小児科における急性期から慢
 性期まで切れ目のない医療の体験、在宅医
 療・療地巡回診療の見学、老人保
 健施設の見学、希望により豊島診療所
 での緊急医療の体験、病院に隣接する
 保健センターの事業体験など

NPO 法人岡山医師研修支援機構 主催

in 岡山十香川

地域医療体験実習

医師の原点に触れる夏

【参加対象となる方】

地域医療に興味を持つ医学生・研修医および医師

【募集定員】

各施設2名程度(募集定員に達し次第、募集を終了。また受入医療機関の都合により変更あり)

【実施対象期間】

原則として2010年7月下旬～9月末まで。但し参加者の希望と受入医療機関の都合により調整します。

【実施日程】

2泊3日を基本とし、参加者と受入医療機関の意向を基に調整します。

【費用負担】

原則として岡山駅までの旅費は参加者負担。岡山駅から各医療機関への往復交通費(規定あり)を含め、実習における費用の負担はありません。詳細はお問い合わせください。

【お問合せ・お申込み】

当機構ホームページ問い合わせフォーム、または下記アドレスに、住所・氏名・連絡先・所属大学、勤務先および「地域医療体験実習参加希望」を明記の上、送信ください。申込関係書類を送信又は送付いたします。

NPO 法人岡山医師研修支援機構事務局

〒700-8558 岡山県岡山市北区曲田町2丁目5番1号

岡山大学医学部記念会館3階

Tel&Fax: 086-235-7043 E-mail: kenshuushien@ishikenshuushien.com

詳しい内容はホームページへ

URL: <http://www.ishikenshuushien.com/>

NPO 岡山医師

検索

2. 夏季地域医療体験実習 in 岡山 + 香川

地域医療体験実習報告

社会医療法人緑社会金田病院 理事長・院長 金田 道弘

8月9日から3日間・1名、8月23日から3日間・2名、真庭地区にて地域医療体験実習を受け入れたのでご報告いたします。

応募されたのは、いずれの方も岡山大学医学部医学科の2年生の女子学生で、その内1名は、管理栄養士の大学を卒業された後の、学士入学1年目（地域枠）の方でした。それぞれわずか3日間の実習でしたが、一生懸命学ぼうとする姿勢に満ち溢れ、私たち病院スタッフも大きな感動をいただきました。

病院での実習は初めてということで、まず病院と医療のシステム全般を知っていただくことを第一に考えました。さらに、地域医療病院に期待される役割、地域医療の魅力、楽しさ、素晴らしさ等が少しでもお伝えできればと考えました。

当院では、女性秘書が医局に常駐していて、何でもいつでもご相談いただける体制をとっていますので、安心していただけたと思います。院内各部署のご案内は、病院の中で最も多い看護部職員を束ねる看護部長が担当します。医師でない視点から病院全体をまず見ていただけます。約1時間かけて理事長・院長から直接、医療情勢、病院紹介等を行います。中でも将来の社会人・医療人として、医学生としてのセルフマネジメントの重要性を、何よりお伝えしたいと考えています。外来の総合ご案内係のコンシェルジュは全国的に注目されており、行動を共にしつつ、受診者の目線での業務を傍で見学していただけることの意味は少なくないと考えます。昼食は、病院食（普通食）を全ての職種いっしょに楽しく食べていただきます。実は、ご入院の皆様からいつも「美味しい家庭の味」とご好評をいただいているのが、この病院食です。

訪問診療も好評でした。かなり遠い山の上のお宅まで、医師、訪問看護ステーション看護師と共に、病院車で訪ねると、あたたかい地域医療の原点が体感できます。真庭消防本部の見学実習には、岡山県消防学校でも非常勤講師を務める救急担当の脳神経外科部長が同伴し、救急車にも同乗していただけます。医師と救急救命士との、顔の見える関係の大切さを現場で体験できます。

また、それぞれ第3回落合病院金田病院連携推進協議会、第88回落合三病院長会に、任意でオブザーバー参加していただきました。特に後者は、真庭市長、同副市长、真庭消防本部消防長、中国銀行支店長、真庭市医師会長、旧落合町の3病院長等も参加する、8年間毎月継続している地域連携懇談会です。前者は、最も近い落合病院と金田病院の一層の機能分化・連携を目指し、平成22年4月から2ヶ月に1回交互の病院で、理事長、院長、法人事務局長、事務長等の経営幹部が一堂に会し、医療情勢や病院の今後の方針等を話し合う協議会です。連携の素晴らしさや時代を見据えた斬新な取り組みに、きっと驚かれたことと思います。

医療に携わることの素晴らしさと楽しさ、地域医療の魅力やあたたかさを、私たちが愛する真庭での地域医療体験実習を通して発見していただければ、まことに幸いです。